

# データに基づき交通安全対策！事故危険区間の選定と対策 ー茨城県移動性・安全性向上委員会での取り組みー

## 背景・これまでの経緯

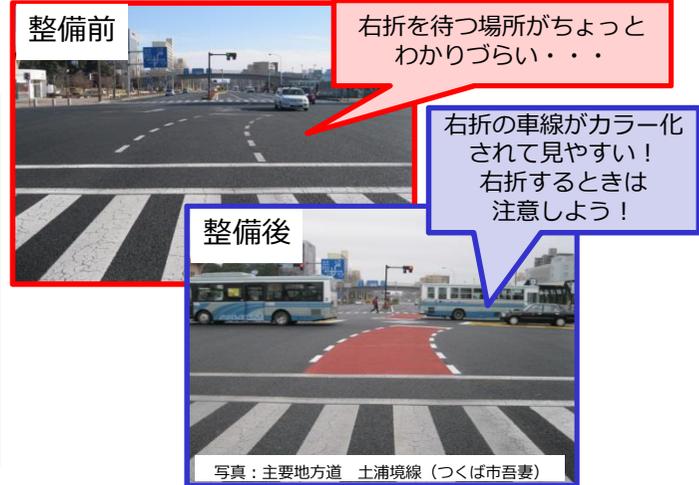
茨城県は年間の交通事故死者数の全国順位が平成元年から平成26年までの**26年間**は、**ワースト10位前後に推移**

※1 出典：交通白書（平成26年版）【茨城県警察本部交通企画課】

そこで ↓ 事故を**効率的かつ効果的に減らすには**事故の危険が高い箇所を見つける必要があります

- ① **事故データ等の数値**に基づき事故危険箇所を選定
- ② 数値では分からない潜在的な危険箇所を**道路利用者の方々の声に基づき**選定

委員会では現地診断も  
行っています！！



写真：主要地方道 土浦境線（つくば市吾妻）

## 取り組み概要・状況

国や県、有識者、交通関係協会などで構成される茨城県移動性・安全性向上委員会※2で検討

本委員会では、死傷事故率等の事故データ（選定指標）が一定値を超える箇所やアンケートであがった箇所などを事故危険区間として選定しています。その後、対策を検討・実施し、効果検証、必要に応じて改善を行っています。

※2 委員会の資料は、常陸河川国道事務所HPで掲載  
URL: <http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/hitachi00179.html>

### 1. 選定方法

- ① **事故データ**（選定指標）
  - ・ 死傷事故率
  - ・ 死傷事故件数
  - ・ 高齢者事故 等

- ② **道路利用者の声**
  - ・ アンケート 等

事故危険区間を選定

### 2. 取組の流れ

